

変更の視点

整備計画[変更]への反映の考え方

参考(目次)

1. 河川整備計画の目標に関する事項
 - 1-1 流域及び河川の概要
 - 1-2 河川整備の現状と課題
 - 1-2-1 治水の現状と課題
 - 1-2-2 河川の適正な利用及び河川環境の現状と課題
 - 1-3 河川整備計画の目標
 - 1-3-1 河川整備の基本理念
 - 1-3-2 河川整備計画の対象区間
 - 1-3-3 河川整備計画の対象期間等
 - 1-3-4 洪水等による災害の発生の防止又は軽減に関する目標
 - 1-3-5 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する目標
 - 1-3-6 河川環境の整備と保全・創出に関する目標
2. 河川整備の実施に関する事項
 - 2-1 河川工事の目的、種類及び施行の場所並びに当該河川工事の施行により設置される河川管理施設の機能の概要
 - 2-1-1 洪水等による災害の発生の防止又は軽減に関する事項
 - 2-1-2 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項
 - 2-1-3 河川環境の整備と保全・創出に関する事項
 - 2-2 河川の維持の目的、種類及び施行の場所
 - 2-2-1 洪水等による災害の発生の防止又は軽減に関する事項
 - 2-2-2 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持並びに河川環境の整備と保全に関する事項

反映

【気候変動を踏まえた安全性の確保】

- 地域の将来像の基盤となる、気候変動を踏まえた流域の安全度確保
- 流域特性を生かした流域治水の推進

⇒前回委員会のご意見⑤⑥⑦⑨も反映

【「食」に関する反映の考え方】

- 農林水産業の持続的発展・ブランド化推進
- ・ 「らんこし米」ブランド強化に必要な、「清流日本」尻別川の良好な水質の保全

⇒前回委員会のご意見④も反映

【「観光」に関する反映の考え方】

- 国際的観光リゾートエリアとしての持続可能な観光地づくりと広域観光展開
- ・ 観光資源を利用した広域的なツーリズム(サイクルツーリズム、カヌーツーリング、シーニックバイウェイとの連携)
- ・ 国際観光リゾートエリアの将来像を踏まえた河川防災情報の発信
- ・ 外国人に対する河川利用への配慮

⇒前回委員会のご意見⑦も反映

【「環境・景観」に関する反映の考え方】

- 後志地域全体の相互協力による環境・景観の保全・創出
- ・ 尻別川統一条例との連携
- ・ 景観計画との適合(羊蹄山麓広域景観形成推進地区、【尻別川】景観重要河川)
- ・ 景観を生かした地域づくりとの連携(シーニックバイウェイ、かわまち、かわたび北海道との連携)

⇒前回委員会のご意見②③も反映

【「ゼロカーボン北海道」に関する反映の考え方】

- ゼロカーボン北海道の実現
- ・ 森林整備や農地の発展的保全等、グリーンインフラを生かした流域治水の推進

計画全般への反映

- 流域全体への波及
- ・ 地域づくり連携会議や流域治水協議会等、既存の枠組みを活用し、河川全体での連携に努める

⇒前回委員会のご意見②③⑩も反映

●気候変動を踏まえた安全性の確保

- 近年の洪水や気候変動の影響
- 流域治水への転換

●後志地域の将来像の実現

「地域づくり推進ビジョン」

(管内市町村、関係団体、後志振興局、小樽開発建設部作成)

- ・ 農林水産業の持続的発展・ブランド化推進
- ・ 国際観光リゾートエリアとしての持続可能な観光地づくりと広域観光展開

<「食」>

- 「らんこし米」など地域の多様な農産物のブランド力強化
- * 第6期北海道農業農村振興計画(北海道)

<観光>

- 多様な国からの観光客の来訪
- 国際的リゾートに相応しい空間、景観、インフラの整備
- 地域資源を生かした広域的な観光の推進
- * ニセコ観光圏整備計画(蘭越町、ニセコ町、倶知安町)
- * YNCA(羊蹄ニセコ自転車走行協議会)の取組

<環境・景観>

- 尻別川統一条例
- 一体性と連続性のある広域景観づくり(羊蹄山麓広域景観形成推進地区)
- 尻別川水系の変化に富んだ魅力ある周辺景観との調和に配慮(【尻別川】景観重要河川)
- 景観を活用した地域づくりの推進
- * 尻別川統一条例【河川環境保全に関する統一条例】(流域7町村)
- * 北海道景観計画(北海道)
- * 羊蹄山麓広域景観づくり指針(流域7町村)
- * シーニックバイウェイ北海道支笏洞爺ニセコルート ニセコ羊蹄エリア運営活動計画

<ゼロカーボン北海道>

- 豊富な再生可能エネルギーの最大限の活用
- 多様な主体の協働による社会システムの脱炭素化
- 森林等の二酸化炭素吸収源の確保
- * 北海道地球温暖化対策推進計画(北海道)

地域を支える豊かで良質な水資源の保全

●流域全体への波及

- これまで進めてきた環境に配慮した河川整備の成果の波及